

### 商工団体等 連携機関との情報交換会

取引先企業に対する支援の幅を広げるために、より一層の外部機関との連携が必要であるとの認識のもと、担当者同士が顔と顔を合わせ、今後の業務上での連携が積極的かつスムーズに行われることを目的に当庫主催で情報交換会を開催しております。



情報交換会

### 島根県との 「産業振興等に関する包括協定」 にもとづく取組み

島根県との「産業振興等に関する包括協定」にもとづく、観光客誘客の一環として、他県信用金庫の年金サービス等で島根県に足を運ばれる団体観光客に対して、到着地点にて歓迎を行っております。



県外信金旅行者お出迎えの実施

## 地域貢献に関する事項

### 地域の スポーツ振興への 取組み

ミニバスケットボール競技を通して、地域の子どもの体力と技術の向上を図るとともに、交流の輪を広げ社会性を培うことを目的として「第3回しましんカップミニバスケットボール大会」を開催しました。



第3回しましんカップ  
ミニバスケットボール大会の開催

### ボランティア活動を通じた 地域美化への取組み

大型連休を前に、地元松江市を訪れていただく方々に美しい宍道湖を見ていただくために、湖畔周辺や公園の清掃活動を役職員が一丸となって行いました。



宍道湖周辺  
ボランティア活動

### 地域経済活性化に 向けた取組み

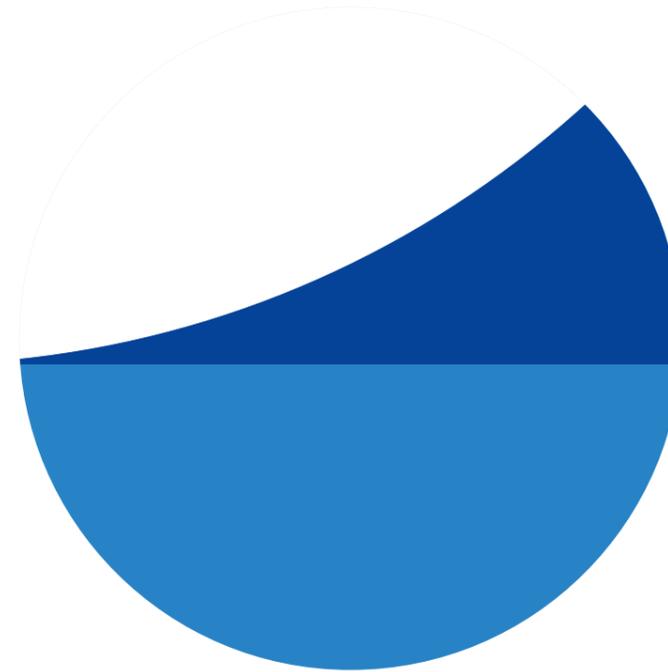
地域経済の活性化に向け、自治体、各種商工団体と連携し、「観光・特産品フェア」開催により、地域経済の活性化に貢献しています。



第4回 雲南(雲南市・奥出雲町・飯南町)  
観光・特産品フェア

# しましんレポート

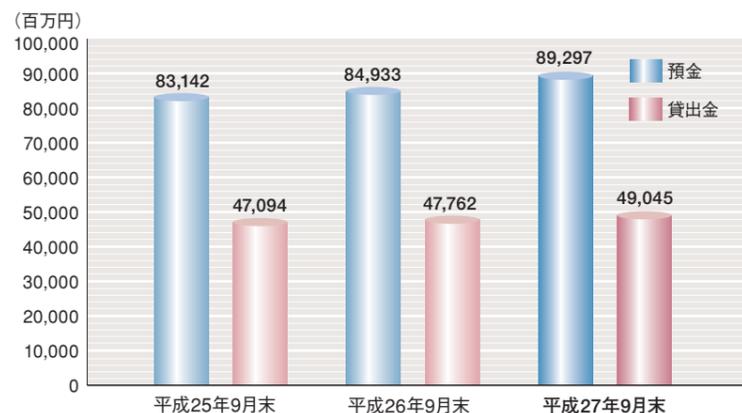
平成27年度9月期  
業績のご報告



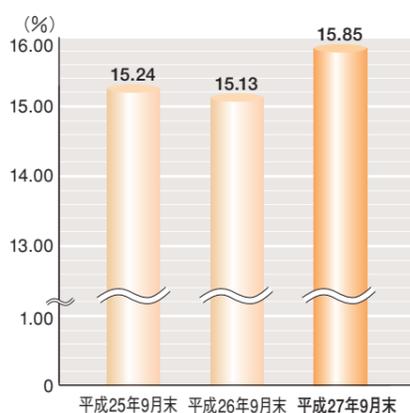
# 平成27年9月期の業況

信用金庫では中間決算を行っておりません。  
9月期の自己資本比率および業務純益、経常利益、当期純利益は概算によるものです。

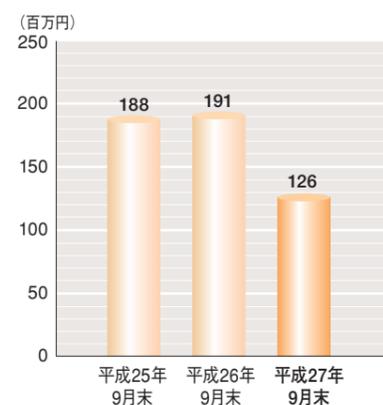
## 預金貸出金の状況



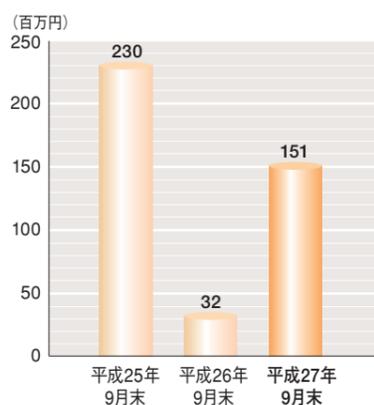
## 単体自己資本比率(国内基準)



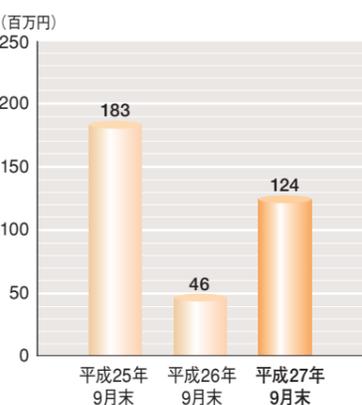
## 業務純益



## 経常利益



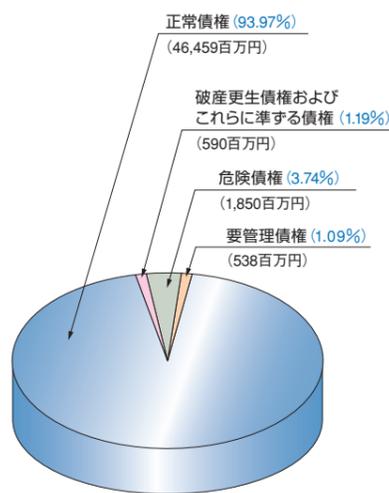
## 当期純利益



## 金融再生法に基づく開示債権と保全状況

(単位: 百万円)	
	残高
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	590
危険債権	1,850
要管理債権	538
小計……(A)	2,980
正常債権	46,459
合計	49,440
不良債権比率	6.03%

## 開示債権の構成比



### 《用語解説》

**\*破産更生債権およびこれらに準ずる債権**  
破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。

**\*危険債権**  
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受け取りができない可能性の高い債権です。

**\*要管理債権**  
自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、3ヵ月以上延滞債権および貸出条件緩和債権に該当するものをいいます。

(単位: 百万円)	
保全額………(B)	2,602
貸倒引当金	575
担保・保証等	2,027
保全率 (B)/(A)	87.31%

## 貸出金の業種別内訳

業種区分	平成27年9月末		平成26年9月末	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
製造業	1,910	3.9	2,130	4.4
農業・林業	261	0.6	271	0.6
漁業	27	0.1	2	0.0
鉱業・採石業・砂利採取業	313	0.6	317	0.7
建設業	3,500	7.1	3,443	7.2
電気・ガス・熱供給・水道業	274	0.6	297	0.6
情報通信業	94	0.2	29	0.1
運輸業・郵便業	947	1.9	847	1.8
卸売業・小売業	4,687	9.6	4,674	9.8
金融業・保険業	3,002	6.1	2,470	5.2
不動産業	4,813	9.8	5,256	11.0
物品賃貸業	1,146	2.3	1,051	2.2
学術研究・専門・技術サービス業	65	0.1	76	0.1
宿泊業	160	0.3	125	0.3
飲食業	860	1.8	910	1.9
生活関連サービス業・娯楽業	561	1.2	500	1.0
教育・学習支援業	88	0.2	91	0.2
医療・福祉	2,263	4.6	2,419	5.1
その他のサービス	2,608	5.3	2,463	5.1
地方公共団体	11,633	23.7	10,444	21.9
個人	9,824	20.0	9,936	20.8
合計	49,045	100.0	47,762	100.0

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

## 貸出金の担保別内訳

	(単位: 百万円)	
	平成27年9月末	平成26年9月末
当金庫預金積金	484	531
有価証券	35	23
動産	—	—
不動産	7,207	7,542
その他	—	—
計	7,726	8,098
信用保証協会・信用保険	9,269	9,921
保証	11,032	11,849
信用	21,016	17,893
合計	49,045	47,762

## 有価証券の時価情報

### ◎その他有価証券で時価のあるもの

	平成27年9月末				平成26年9月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	24,315	780	881	101	22,086	713	764	51
株式	12	6	6	—	56	2	3	1
債券	19,148	693	704	10	17,712	626	626	0
国債	4,053	206	206	—	4,112	162	162	—
地方債	5,299	165	168	2	3,378	124	124	—
社債	9,795	320	328	8	10,221	339	340	0
その他	5,154	80	170	90	4,316	84	134	50

### ◎満期保有目的の債券で時価のあるもの

	平成27年9月末				平成26年9月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
満期保有目的の債券	1,741	△126	48	175	941	△77	25	103

(注)平成27年9月末の「評価差額」及び「含み損益」は、平成27年9月末時点の帳簿価額と時価との差額を計上しております。

## 自己資本の状況

	平成27年9月末		平成26年9月末	
	金額	経過措置による不算入額	金額	経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目の額	6,235	—	6,076	—
うち普通出資	420	—	421	—
うち一般貸倒引当金	173	—	180	—
コア資本に係る調整項目の額	4	6	1	7
自己資本の額	6,230	—	6,074	—
リスクアセット	39,302	—	40,125	—
自己資本比率	15.85	—	15.13	—
総所要自己資本額	1,572	—	1,605	—

(注)総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%